

INON

イン -0.5 [4900K] 拡散板 for S-2000

イン -0.5 [4600K] 拡散板 for S-2000

イン製品のお買い上げ有難う御座います。

弊社ストロボ「S-2000」に装着し、ストロボ光の色温度を 5500K→4900K、あるいは 5500K→4600K に下げつつ、照射角度を 110° に広げる拡散板です。「S-2000」ストロボの S-TTL 自動調光モード、マニュアルモード 両機能にて使用が可能です。

製品の主な特徴

- 「-0.5 [4900K] 拡散板 for S-2000」は、ストロボの色温度を 5500K から 4900K に下げます。
- 「-0.5 [4600K] 拡散板 for S-2000」は、ストロボの色温度を 5500K から 4600K に下げます。
- 装着する事で、照射角が広がると同時に(105° 左右×95° 上下→円形 110°)、光質をソフトにします。

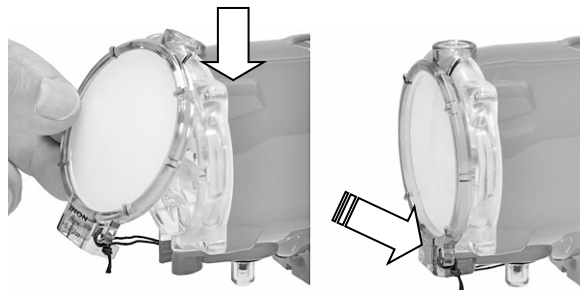
- 製品内訳
- ・ -0.5 [4900K or 4600K] 拡散板 for S-2000 本体 ① ×1
(右図は[4900K] 拡散板)
 - ・ 拡散板紐 ② (①に装着済み) ×1
 - ・ 使用説明書(本書) ×1

- 対応ストロボ
- ・ イン S-2000
(2012年6月現在)

- 対応調光方式
- ・ S-TTL 自動調光、マニュアル調光
(2012年6月現在)



- 取り付け方法
- ・ S-2000 ストロボの「ストロボレディ赤色ランプ」の突起に、「拡散板 for S-2000 本体」を引っ掛けます。次に、「拡散板 for S-2000 本体」下面を、S-2000 ストロボの「光Dスレーブケーブル3 接続部」の突起にはめ込みます。『カチャ』と音がしてクリック感が伝わって来れば取り付け完了です。



- 使用上の注意
- ・ **マニュアル調光でご使用の場合**

本製品を取り付けた場合、本製品を透過した実際の発光量は、ストロボ側“メインモードスイッチ” / “EV. コントロールスイッチ”にてセッとした発光量より、-1/2EV. 分(-0.5 段分)弱くなります[-1/2EV. 分(-0.5 段分)暗い画像が得られます]。

S-2000 の“メインモードスイッチ” / “EV. コントロールスイッチ”の各スイッチポジションに対する、実際の発光量は、凡そ右記の通りとなります([※]: 陸上 / ISO100・m)。

メインモードスイッチ ポジション	EV. コントロールスイッチ ポジション	本製品装着時の ガイドナンバー [陸上/ISO100・m]	本製品無しでの FULL 発光時 (G. N. 20[※])に対する発光量 [EV.]	本製品無しでの FULL 発光時 (G. N. 20[※])に対する発光量 [絶対量]
M ^{0.5} ▼Full	FULL	約 17	-0.5 EV.	約 1/1.4
	-0.5	約 14	-1.0 EV.	約 1/2.0
	-1.0	約 12	-1.5 EV.	約 1/2.8
	-1.5	約 10	-2.0 EV.	約 1/4.0
	-2.0	約 8.4	-2.5 EV.	約 1/5.7
	-2.5	約 7.1	-3.0 EV.	約 1/8.0
	...	約 5.9	-3.5 EV.	約 1/11
	...	約 5.0	-4.0 EV.	約 1/16
	...	約 4.2	-4.5 EV.	約 1/23
	...	約 3.5	-5.0 EV.	約 1/32
	...	約 3.0	-5.5 EV.	約 1/45
	-5.5	約 2.5	-6.0 EV.	約 1/64

その他、マニュアル調光時の注意点等につきましては、各ストロボ付属の使用説明書をご確認下さい。

- ・ **S-TTL 調光でご使用の場合**

本製品を取り付けた場合、S-TTL/TTL 自動調光可能な範囲は、本製品無しの場合に比べ、-1/2EV. 分(-0.5 段分)被写体側にソフトしますが、S-TTL/TTL 自動調光時に、本製品を透過した実際の発光量は、(各ストロボを単独で 1 灯使用し、さらに各ストロボの自動調光範囲内の発光を行う場合には)本製品を取り付けていない場合と変わりません。S-TTL/TTL 自動調光、発光量補正、調光範囲の詳細につきましては、各ストロボ付属の使用説明書をご確認下さい。